

1. 件名：原子力エネルギー協議会との面談

2. 日時：令和3年4月16日（金）16：00～17：00

3. 場所：原子力規制庁8階会議室

4. 出席者：

原子力規制庁 原子力規制部原子力規制企画課	森下課長、関口係長、椎名係員
技術基盤グループ技術基盤課	佐々木企画調整官
原子力エネルギー協議会（以下「ATENA」という。）	事務局長、他3名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨：

原子力規制庁から、4 / 14 の技術情報検討会における野島断層の断層破碎物質を用いた地震性すべりの直接的年代測定手法の検証にかかる NRA 技術報告について、情報提供した。ATENA から、事業者に周知する旨回答があった。

原子力規制庁から、4 / 14 の技術情報検討会で発言があった、各事業者の EDG 連続運転試験の実施時期について質問し、ATENA から、5 月中に実施時期を取りまとめ情報提供する旨回答があった。

原子力規制庁から、SA 設備の ISI に係る規制基準等の記載の具体化・表現の改善について、別途面談の場を設けたい旨発言し、ATENA から了解した旨回答があった。

ATENA から、関西電力株式会社大飯3号機加圧器スプレイライン配管溶接部における有意な指示事案の技術課題について整理中であり、まとめ次第情報共有したい旨発言があった。

ATENA から、サンプスクリーンを通過したデブリが炉心に与える影響に関して公開会合の日程を調整して欲しい旨発言があり、原子力規制庁から、対応する旨回答した。

原子力規制庁から、事業者側の IAEA の DS をレビューする体制の検討状況について質問し、ATENA から、引き続き検討中との回答があった。

ATENA と原子力規制庁は、次回の主要原子力施設設置者（被規制者）の原子力部門の責任者との意見交換会開催に向けて日程等の調整を行っていくことを確認した。

6. 配付資料：

なし

以上